

S4 Windows

トップハング／スライドウインドウ

取り付け要領

■ 取り付ける前の一般的な注意

- ・ 車両の各種装備品の機能を損なわない位置に設置してください。
- ・ 車両の強度を損なわない位置に設置してください。
- ・ 車両の強度に影響しないよう設置開口部を適切に補強してください。
- ・ 車両の内外とも平らな壁面に設置してください。
- ・ 車両の壁厚が26mmから53mmを確保できる壁面に設置してください。

■ 車両側開口部の準備

1. 車両側の開口部寸法は別紙(S4 Windows Product List)を参考に設けます。
開口部4箇所の角は半径12mmに加工します。

2. 車両の開口部壁厚を測定します。

3. 車両の開口部壁厚に対応する補強材を用意します。(壁厚が26mmの場合は不要です。)

【壁厚が26mm未満の場合】

車両開口部の内壁側に補強処理を施します。

(図1 フレーム断面参照)

補強材の寸法は下記を参照してください。

(表1 車両の壁厚と補強材参照)

【壁厚が27mm以上の場合】

内側と外側のフレーム間に補強処理を施します。

(図2 フレーム断面参照)

補強材の寸法は下記を参照してください。

[表2 車両の壁厚と補強材、図3 補強材断面(詳細)参照]

図1 フレーム断面
(壁厚が26mm未満の場合)

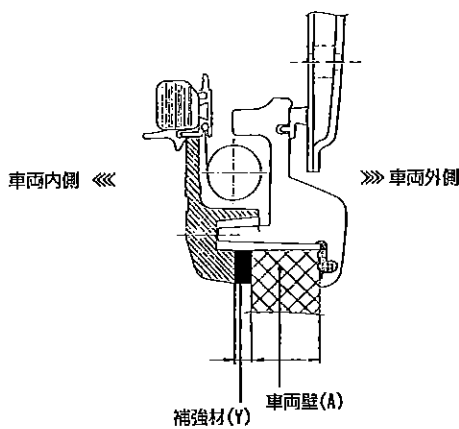


図2 フレーム断面
(壁厚が27mm以上の場合)

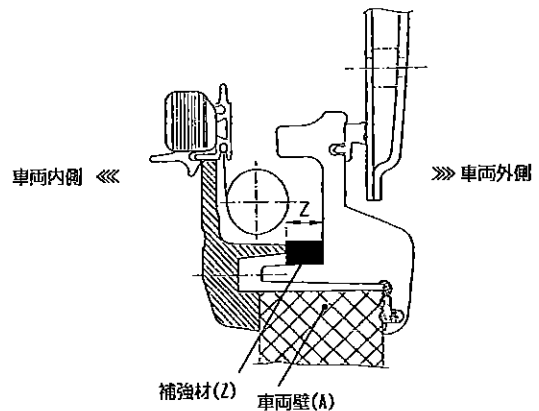


表1 車両の壁厚と補強材寸法

車両壁厚寸法(A)	補強材寸法(Y)	ビス寸法
1	25	3.9 x 25
3	23	
5	21	
7	19	
9	17	
11	15	
13	13	
15	11	
17	9	
19	7	
21	5	
23	3	
25	1	
26	不要	

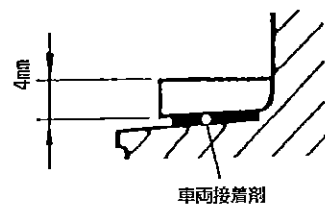
* 単位: mm

表2 車両の壁厚と補強材寸法

車両壁厚寸法(A)	補強材寸法(Z)	ビス寸法
27	5	3.9 x 30
29	7	
31	9	
33	11	
35	13	
37	15	
39	17	3.9 x 40
41	19	
43	21	
45	23	
47	25	3.9 x 45
49	27	
51	29	
53	31	3.9 x 50

* 単位: mm

図3 補強材断面(詳細)



- ・ 補強材は、板厚約4mmで2mmの面取りまたは角半径が2mmの素材を使用します。
- ・ 補強材として木、プラスチックまたはアルミニウム素材が適しています。

S4 Windows

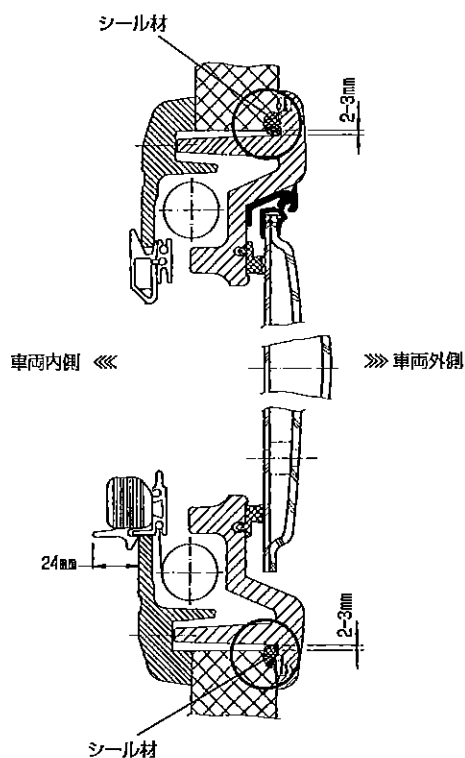
トップハング/スライドウインドウ

■ ウィンドウの取り付け

- ▲ 注意：・ 本製品を取り付ける際の製品および車両の損傷、取り付け後の不具合については保証できません。
 ・ ウィンドウを取り付ける際に車両の壁面を損傷しないよう適切に保護してください。
 ・ スライドウインドウは取り付け位置(車両側面の左または右)によって形状が異なります。
 スライドするアクリルが車両の前方になるよう取り付けます。

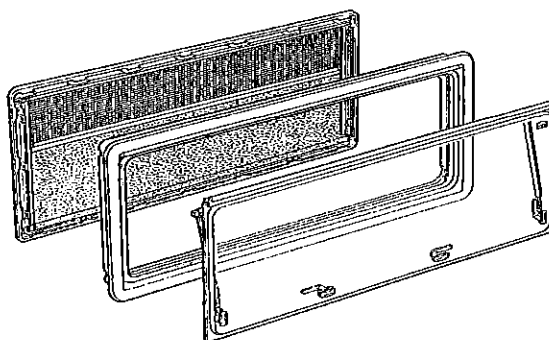
1. 外側フレームにシール材を塗布します。(図4 取り付け断面参照)
 シール材は硬化しない弾力性のあるものを使用します。
 シール材は均一の量(6~8^φmm)をフレーム全周に切れ目がないよう塗布します。
 水や雨、風の浸入を防ぐためにシール材はフレーム下部中央で切れ目がないようにつなぎ合わせます。
2. 用意した補強材を取り付けます。
 補強材は適切な接着剤等を使い、フレームに接着します。
3. 外側フレームが水平になるよう車両外壁に合わせ、内側フレームを組み合わせて仮締めします。
 内側・外側ともフレームが水平でフレームと車両の壁面に隙間がないことを確認します。
4. 車両の内側からビスを使い、内側フレームと外側フレームを共締めします。
 本製品には標準3.9x25mmのビスが付属しています。
 別紙を参考に壁厚に適した長さのビスを使用します。(表162 車両の壁厚と補強材参照)
 ビスの締め付けトルク：3Nm(0.31kg-m)
5. 取り付け状態、アクリルの開閉動作ロック機構等に異常がないことを確認します。
6. ビスカバーを取り付けます。
7. アクリルの保護シールを剥がします。他の作業中にアクリルに傷が付くのを防ぐため、全ての作業が終了してから剥がすことをお勧めします。

図4 取り付け断面

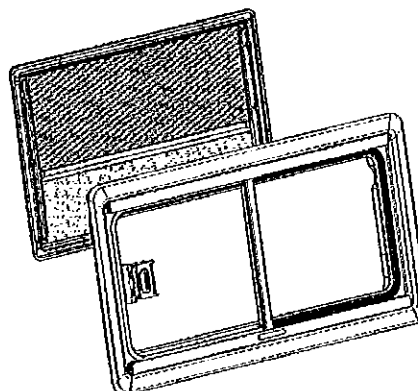


○部：シール材塗布部位。

トップハングウインドウ 概要



スライドウインドウ 概要



S4 Windows

トップハング/スライドウインドウ



Top Hung Window
(トップハングウインドウ)



Sliding Window
(スライドウインドウ)

■ トップハングアクリルの開閉

▲ 注意: 走行中または車両から離れるときは必ず窓を閉めてください。

● 開ける:

1. ロック中央部のロック解除ノブを押しながらロックのレバーを90度回転します。
2. 希望の位置までロック部をゆっくり押し開け手を離します。アクリルは左右のステーによって保持されます。

● 閉める:

1. 左右ロック部を持ち全開位置までゆっくり押し開け、次に全閉位置までゆっくり引いて閉めます。
2. 左右のキャッチがロックの溝と噛み合うことを確認しながらレバーを90度回転してロックします。レバーが固定され確実にロックされていることを確認します。

■ スライドウインドウの開閉

▲ 注意: 走行中または車両から離れるときは必ず窓を閉めてください。

● 開ける:

1. ハンドルを掴みロックを解除します。
2. ハンドルを掴み車両後方に引いて希望の位置で手を離します。

● 閉める:

1. ハンドルを掴み車両前方に引きます。
2. ハンドルのロックが噛み合ったことを確認して手を離します。

■ ブラインドとフライネットの開閉

▲ 注意: ブラインドまたはフライネットを収納する(巻き取る)ときはハンドルを持ちゆっくりと操作してください。他の部位を持つての操作や巻き取る途中で手を離さないでください。

● 閉める:

1. ハンドルのロック解除ノブの左右を押しながらブラインドを上方向に引き出し、フライネットハンドルと噛み合わせ手を離します。
2. 車内の明るさを調節するときは、ハンドルを持ち希望の位置までゆっくり下方に下げます。ブラインドと連動してフライネットが下降します。手を離すとその位置で保持されます。

● 開ける:

1. ハンドルを持ちブラインドを最上部まで引き上げます。
2. ハンドルのロック解除ノブの左右を押してロックを解除し、ブラインドをゆっくりと巻き取り、手を離します。
3. フライネットの開閉はブラインドと逆の手順で行います。

■ お手入れ

ドメティック純正アクリル用洗剤を使いお手入れすることをお薦めします。

【アクリル部】

- ・ アクリルは傷をつけないよう中性洗剤と水を使い洗い流します。
- ・ ゴム製シール部の汚れは水に中性洗剤を解かした水に浸した布を使い拭き取ります。

【ブラインドとフライネット】

- ・ ブラインド(遮光ネット)とフライネット(網目ネット)は水に中性洗剤を解かした水にした布を使い拭き取ります。
- ・ ブラインドとフライネットは日焼けによる生地劣化を防ぐため使用しないときは格納してください。

